

令和6年度
監 査 報 告 書
(第 2 回)

館山市監査委員

* * * 目 次 * * *

【定期監査】

第 1	監査の概要	-----	1
第 2	監査の結果	-----	1
	経済観光部		
	雇用商工課	-----	2
	農水産課	-----	3
	食のまちづくり推進課	-----	4
	観光みなと課	-----	5
	建設環境部		
	建設課	-----	6
	建築施設課	-----	7
	都市計画課	-----	8
	下水道室	-----	9
	環境課	-----	11
	環境センター	-----	12
	会計局	-----	13
	農業委員会事務局	-----	13
	教育委員会教育部		
	教育総務課	-----	14
	学校給食センター	-----	15
	こども課	-----	16
	スポーツ課	-----	17
	生涯学習課	-----	18
	博物館	-----	19
	図書館	-----	19
	中央公民館	-----	20

【幼稚園・保育園・こども園監査】

第 1	監査の概要	-----	21
第 2	監査の結果	-----	21
	幼稚園	-----	22
	保育園	-----	23
	こども園	-----	24
第 3	所見	-----	26

【財政援助団体等監査】

館山市温泉事業組合

第 1	監査の概要	-----	29
第 2	監査対象団体の概要	-----	30
第 3	監査の結果	-----	34

[注]

- 1 文中に用いる比率（％）は，単位未満を四捨五入した。
したがって，総数と内訳の合計が一致しない場合がある。
- 2 各表中の金額及び比率は，表示単位未満を四捨五入した。
したがって，総数と内訳の合計が一致しない場合がある。
- 3 各表中の符号の用法は，次のとおりである。
「 」・・・・・・ 負数
「 0 」 「 0.0 」・・・・ 該当数値はあるが単位未満のもの
「 - 」・・・・・・ 皆無又は該当数値がないもの

監査報告書（第2回）

第1 監査の概要

1. 監査の種類

地方自治法第199条第1項，第2項及び第4項の規定に基づく定期監査

2. 監査の目的

執行された事務事業について，収入・支出，契約及び財産管理等の財務事務が法令等に適合し，適正に執行されているかに主眼を置くとともに，事務事業が事業目的の達成に向け経済的，効率的，効果的に行われているかに留意して実施した。

3. 監査の対象範囲・対象部局

（1）対象範囲

令和6年12月末までに執行された館山市一般会計，下水道事業会計に係る事務事業を対象として監査を実施した。

（2）対象部局

経済観光部・・・雇用商工課，農水産課，食のまちづくり推進課，観光みなと課

建設環境部・・・建設課，建築施設課，都市計画課，下水道室，環境課，環境センター
会計局

農業委員会事務局

教育委員会教育部・・・教育総務課，学校給食センター，こども課，スポーツ課，
生涯学習課，博物館，図書館，中央公民館

4. 監査の期間

令和6年12月25日から令和7年4月25日まで

5. 監査の方法

監査の執行に当たっては，「館山市監査基準」に基づき，各所管の財務に関する事務の執行が，地方自治法第2条第14項及び第15項の規定の趣旨に沿ってなされているか，工事や委託業務等に関する契約の方法が適正か，補助金交付等の妥当性や事務手続が確実に実行されているかを主眼として，提出された監査資料を調査するとともに，適宜，関係職員から説明を聴取するなど必要な方法を取り監査を実施した。

第2 監査の結果

監査対象とした各部課等の事務事業の予算執行は，おおむね適正なものと認められた。

なお，個別の審査概要と意見は，次に述べるとおりである。

経 済 観 光 部

《 雇 用 商 工 課 》

1. 予算の執行状況（令和6年12月31日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
商工費国庫補助金	2,500,000	0	0	0	0.0	-
総務費県補助金	10,970,000	10,970,000	0	10,970,000	0.0	0.0
財産貸付収入	120,000	0	0	0	0.0	-
商工費貸付金元利収入	70,000,000	0	0	0	0.0	-
雑入	2,000	685,792	59,888	625,904	2994.4	8.7
計	83,592,000	11,655,792	59,888	11,595,904	0.1	0.5

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企画費	38,963,000	20,409,924	18,553,076	52.4
雇用対策費	26,000	0	26,000	-
商工業振興費	179,287,000	170,421,046	8,865,954	95.1
計	218,276,000	190,830,970	27,445,030	87.4

2. 監査の結果（所見）

地域おこし協力隊起業支援補助金については、昨年度まで地域おこし協力隊として活動した隊員が、館山で起業する費用を支援することで、隊員自身の定住を促進する補助金である。今後の活動内容により来訪者の滞在期間の長期化、関係人口の創出、将来的な二地域居住者・移住者の増加に資することを期待した投資的な補助金でもある。補助金の交付には市が策定した起業支援補助金交付要綱に基き、隊員の起業計画を審査し起業時の設備投資などの費用を交付決定している。

補助金の目的に沿った、隊員の定住、関係人口の創出等につながる活動であったか等十分な検証をお願いし、補助金が有効に活用されることを望むものである。

《 農 水 産 課 》

1. 予算の執行状況（令和6年12月31日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
森 林 環 境 譲 与 税	9,806,000	4,870,000	4,870,000	0	49.7	100.0
農 林 水 産 業 費 負 担 金	2,555,000	1,591,507	361,270	1,230,237	14.1	22.7
農 林 水 産 使 用 料	3,150,000	3,126,602	3,126,602	0	99.3	100.0
農 林 水 産 手 数 料	39,000	19,500	17,550	1,950	45.0	90.0
農 林 水 産 業 費 県 補 助 金	101,401,000	37,892,400	21,140,800	16,751,600	20.8	55.8
災 害 復 旧 費 県 補 助 金	39,000	0	0	0	0.0	-
利 子 及 び 配 当 金	4,000	5,052	5,052	0	126.3	100.0
森 林 環 境 譲 与 税 基 金 繰 入 金	2,106,000	2,106,000	2,106,000	0	100.0	100.0
延 滞 金	0	4,100	4,100	0	-	100.0
雑 入	8,693,000	291,175	291,175	0	3.3	100.0
計	127,793,000	49,906,336	31,922,549	17,983,787	25.0	64.0

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企 画 費	12,384,000	9,256,000	3,128,000	74.7
農 業 振 興 費	114,966,000	56,752,434	58,213,566	49.4
畜 産 業 費	933,000	669,420	263,580	71.7
農 地 費	99,911,000	41,183,703	58,727,297	41.2
林 業 振 興 費	11,235,000	1,747,203	9,487,797	15.6
水 産 業 総 務 費	6,000	1,800	4,200	30.0
水 産 業 振 興 費	11,213,000	9,207,860	2,005,140	82.1
漁 港 管 理 費	36,434,000	30,421,905	6,012,095	83.5
漁 港 建 設 費	14,644,000	43,780	14,600,220	0.3
農 業 施 設 災 害 復 旧 費	2,700,000	0	2,700,000	0.0
計	304,426,000	149,284,105	155,141,895	49.0

2. 監査の結果（所見）

令和5年に農業経営基盤強化促進法が改正され、市は、地域の話合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「館山市地域計画」（農業経営基盤の強化の促進に関する計画）の策定をし、地域内外から農地の受け手を幅広く確保しつつ、農地中間管理機構を活用した農地の集約化等を進めていくことが法定化された。

これに基づき、地域の担い手との意見交換の場を設けるなど、地域の置かれている状況や地域が抱える課題の把握を行い、農地一筆単位で将来（10年後）の耕作者を定める農地利用の「目標地図」を作成する丁寧な取り組みは評価するものである。

市の農業の実情に合わせた計画により、課題となる後継者不足、遊休農地や耕作放棄地の解消に向けた、担い手に対する農地の集積・集約などの具体的な対策が図られ、持続可能で明るい農業の未来につながることを期待する。

《食のまちづくり推進課》

１．予算の執行状況（令和６年１２月３１日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
農 林 水 産 使 用 料	185,000	244,080	244,080	0	131.9	100.0
雑 入	2,525,000	907,212	907,212	0	35.9	100.0
計	2,710,000	1,151,292	1,151,292	0	42.5	100.0

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企 画 費	5,192,000	4,128,000	1,064,000	79.5
農 業 振 興 費	93,233,000	87,914,806	5,318,194	94.3
計	98,425,000	92,042,806	6,382,194	93.5

２．監査の結果（所見）

特になし

《観光みなと課》

１．予算の執行状況（令和６年１２月３１日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
商 工 使 用 料	9,231,000	8,591,980	5,031,340	3,560,640	54.5	58.6
商 工 費 県 補 助 金	3,547,000	6,697,000	0	6,697,000	0.0	0.0
商 工 費 委 託 金	3,682,000	2,762,100	2,762,100	0	75.0	100.0
土 木 費 委 託 金	1,726,000	0	0	0	0.0	-
利 子 及 び 配 当 金	263,000	333,488	333,488	0	126.8	100.0
一 般 寄 付 金	0	4,535	4,535	0	-	100.0
沖ノ島環境保全協力金	0	13,938,744	13,938,744	0	-	100.0
観光振興基金繰入金	45,622,000	45,622,000	45,622,000	0	100.0	100.0
ダッペエ基金繰入金	1,755,000	1,755,000	1,755,000	0	100.0	100.0
前澤友作館山応援基金繰入金	79,043,000	8,664,000	8,664,000	0	11.0	100.0
雑 入	16,537,000	10,883,840	10,228,120	655,720	61.8	94.0
計	161,406,000	99,252,687	88,339,327	10,913,360	54.7	89.0

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企 画 費	19,950,000	19,950,000	0	100.0
観 光 費	233,559,790	207,446,536	26,113,254	88.8
み な と 振 興 費	133,216,456	8,665,097	124,551,359	6.5
前澤友作館山応援基金費	250,000	0	250,000	-
計	386,976,246	236,061,633	150,914,613	61.0

２．監査の結果（所見）

特になし。

建設環境部

《 建設課 》

1. 予算の執行状況（令和6年12月31日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
土 木 使 用 料	18,743,000	19,434,779	7,357,685	12,077,094	39.3	37.9
災害復旧費国庫負担金	24,775,000	0	0	0	0.0	-
土木費国庫補助金	36,856,000	0	0	0	0.0	-
雑 入	81,000	110,400	102,450	7,950	126.5	92.8
計	80,455,000	19,545,179	7,460,135	12,085,044	9.3	38.2

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
土 木 総 務 費	13,684,633	7,301,932	6,382,701	53.4
道 路 橋 梁 総 務 費	1,903,000	1,243,000	660,000	65.3
道 路 維 持 費	123,678,367	109,505,824	14,172,543	88.5
道 路 新 設 改 良 費	327,843,000	273,802,636	54,040,364	83.5
橋 梁 費	38,390,000	24,355,100	14,034,900	63.4
河 川 総 務 費	51,440,000	40,526,200	10,913,800	78.8
土木施設災害復旧費	90,451,000	28,006,000	62,445,000	31.0
計	647,390,000	484,740,692	162,649,308	74.9

2. 監査の結果（所見）

特になし

《 建 築 施 設 課 》

１．予算の執行状況（令和６年１２月３１日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
土 木 使 用 料	29,674,000	21,946,920	20,860,820	1,086,100	70.3	95.1
教育費国庫補助金	952,936,000	953,167,000	928,305,000	24,862,000	97.4	97.4
雑 入	391,000	398,953	398,953	0	102.0	100.0
計	983,001,000	975,512,873	949,564,773	25,948,100	96.6	97.3

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
児 童 福 祉 総 務 費	214,000	207,900	6,100	97.1
公 立 保 育 所 費	500,000	493,900	6,100	98.8
公 立 こ ど も 園 費	1,548,700	1,518,000	30,700	98.0
住 宅 管 理 費	20,777,761	16,805,242	3,972,519	80.9
教育総務事務局費	789,000	700,630	88,370	88.8
小 学 校 管 理 費	171,215,000	161,372,796	9,842,204	94.3
小 学 校 建 設 費	30,525,000	30,525,000	0	100.0
中 学 校 管 理 費	22,920,000	19,122,790	3,797,210	83.4
中 学 校 建 設 費	3,820,637,000	3,531,363,975	289,273,025	92.4
公 立 幼 稚 園 費	5,468,000	4,435,200	1,032,800	81.1
計	4,074,594,461	3,766,545,433	308,049,028	92.4

２．監査の結果（所見）

令和６年１１月に館山市小中学校再編計画が策定されたことから、学校再編の事業スケジュールに沿った再編に伴う統合改修工事の完成が求められている。

今年度は、令和８年度に統合する那古小学校及び館山小学校の統合改修工事の実施設計を完了した。今後この設計に基づき改修工事を行うが、期限が決まった待ったなしの事業であるため、物価高騰や建設作業員の不足等懸念される建設業界の情報に十分に注意を払い、引き続き速やかに、かつ柔軟に対応されることを期待します。

学校施設営繕事業では、小中学校の建物修繕について限られた時間と予算の中で緊急性・危険性・重要性を考慮して優先順位をつけて対応しており、引き続き施設の利用者の要望を踏まえ教育総務課と連携し整備をお願いしたい。

《 都 市 計 画 課 》

１．予算の執行状況（令和６年１２月３１日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
土 木 使 用 料	1,455,000	1,728,205	1,694,125	34,080	116.4	98.0
土 木 手 数 料	1,110,000	744,230	721,170	23,060	65.0	96.9
土木費国庫補助金	29,922,000	0	0	0	0.0	-
財 産 貸 付 収 入	321,000	318,280	318,280	0	99.2	100.0
一 般 寄 附 金	0	8,746	8,746	0	-	100.0
雑 入	648,000	557,475	557,475	0	86.0	100.0
計	33,456,000	3,356,936	3,299,796	57,140	9.9	98.3

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
都 市 計 画 総 務 費	17,977,000	14,064,698	3,912,302	78.2
街 路 事 業 費	151,291,000	95,441,655	55,849,345	63.1
都 市 下 水 路 費	90,027,000	82,787,705	7,239,295	92.0
公 園 費	95,303,000	86,062,885	9,240,115	90.3
都市計画施設災害復旧費	2,000,000	1,149,610	850,390	57.5
計	356,598,000	279,506,553	77,091,447	78.4

２．監査の結果（所見）

特になし

(下 水 道 室)

1. 予算の執行状況(令和6年12月31日現在)

一般会計

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
衛生費国庫補助金	500,000	0	0	0	0.0	-
衛生費県補助金	750,000	0	0	0	0.0	-
計	1,250,000	0	0	0	0.0	-

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
環境衛生費	2,056,000	828,892	1,227,108	40.3
下水道費	432,776,000	275,000,000	157,776,000	63.5
計	434,832,000	275,828,892	159,003,108	63.4

下水道事業会計

下水道事業収益

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
下水道使用料	106,942,000	70,859,553	69,538,763	1,320,790	65.0	98.1
一般会計負担金	8,292,000	0	0	0	0.0	-
雨水処理料	430,000	375,000	375,000	0	87.2	100.0
一般会計負担金	122,438,000	100,000,000	100,000,000	0	81.7	100.0
一般会計補助金	202,105,000	125,000,000	125,000,000	0	61.8	100.0
長期前受金戻入	132,745,000	0	0	0	0.0	-
消費税及び地方消費税還付金	0	0	80,558	80,558	-	-
雑収益	179,000	961,700	961,700	0	537.3	100.0
特別利益	0	0	0	0	-	-
計	573,131,000	297,196,253	295,956,021	1,240,232	51.6	99.6

下水道事業費用

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
管 渠 費	2,101,000	1,306,800	794,200	62.2
処理場ポンプ施設費	168,783,000	146,566,435	22,216,565	86.8
普 及 促 進 費	807,000	382,500	424,500	47.4
業 務 費	7,805,000	4,751,296	3,053,704	60.9
総 係 費	57,140,000	44,447,307	12,692,693	77.8
減 価 償 却 費	244,848,000	0	244,848,000	0.0
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	47,674,000	33,068,858	14,605,142	69.4
消費税及び地方消費税	1,552,000	0	1,552,000	0.0
雑 支 出	8,000	0	8,000	0.0
予 備 費	1,000,000	0	1,000,000	0.0
計	531,718,000	230,523,196	301,194,804	43.4

資本的収入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
企 業 債	248,600,000	238,600,000	238,600,000	0	96.0	100.0
一 般 会 計 負 担 金	38,259,000	20,000,000	20,000,000	0	52.3	100.0
一 般 会 計 補 助 金	61,082,000	30,000,000	30,000,000	0	49.1	100.0
国 庫 補 助 金	35,697,000	0	0	0	0.0	-
受益者負担金・分担金	219,000	855,000	855,000	0	390.4	100.0
工 事 費 負 担 金	0	475,800	475,800	0	-	100.0
計	383,857,000	289,930,800	289,930,800	0	75.5	100.0

資本的支出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
管 渠 費	38,372,000	25,503,976	12,868,024	66.5
処理場・ポンプ施設費	60,780,000	56,800,000	3,980,000	93.5
固 定 資 産 購 入 費	5,846,000	5,756,300	89,700	98.5
企 業 債 償 還 金	432,327,000	272,248,352	160,078,648	63.0
予 備 費	2,000,000	0	2,000,000	0.0
計	539,325,000	360,308,628	179,016,372	66.8

2. 監査の結果（所見）

特になし。

《 環 境 課 》

１．予算の執行状況（令和６年１２月３１日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
衛 生 使 用 料	16,000	16,650	16,650	0	104.1	100.0
衛 生 手 数 料	97,241,000	64,422,270	66,540,420	2,118,150	68.4	103.3
衛生費県負担金	27,000	0	0	0	0.0	-
衛生費県補助金	14,341,000	0	0	0	0.0	-
財 産 貸 付 収 入	5,617,000	5,617,540	5,617,540	0	100.0	100.0
利子及び配当金	28,000	2,428	2,428	0	8.7	100.0
雑 入	12,326,000	4,294,429	4,294,429	0	34.8	100.0
計	129,596,000	74,353,317	76,471,467	2,118,150	59.0	102.8

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企 画 費	396,000	314,160	81,840	79.3
予 防 費	190,000	99,060	90,940	52.1
環 境 衛 生 費	78,628,000	69,358,400	9,269,600	88.2
清 掃 総 務 費	23,149,000	19,222,907	3,926,093	83.0
じ ん 芥 処 理 費	377,287,000	331,168,198	46,118,802	87.8
し 尿 処 理 費	31,274,000	30,915,000	359,000	98.9
上 水 道 費	305,416,000	212,394,000	93,022,000	69.5
計	816,340,000	663,471,725	152,868,275	81.3

２．監査の結果（所見）

特になし

《環境センター》

1. 予算の執行状況（令和6年12月31日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
衛生手数料	254,104,000	174,254,430	170,648,430	3,606,000	67.2	97.9
衛生費国庫補助金	184,000	0	0	0	0.0	-
財産貸付収入	426,000	490,040	490,040	0	115.0	100.0
弁 償 金	151,000	0	0	0	0.0	-
雑 入	994,000	14,499,153	14,497,173	1,980	1458.5	100.0
計	255,859,000	189,243,623	185,635,643	3,607,980	72.6	98.1

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
じん芥処理費	581,326,820	393,577,574	187,749,246	67.7
し尿処理費	158,766,180	110,963,532	47,802,648	69.9
計	740,093,000	504,541,106	235,551,894	68.2

2. 監査の結果（所見）

館山市清掃センターの粗大ゴミ処理施設については、令和5年度からマテリアルリサイクル設備管理運営業務委託を行い、鉄やアルミなどの粗大ごみを手選別し質の高い資源とすることで、廃棄物の削減及び再資源化により販路を拡大し売却益の増加に寄与していることは評価するものである。

建築後40年を経過し老朽化が著しい衛生センターのし尿処理施設については、次期施設の稼働目標を令和16年度として、改修・新設・他市との統合・他施設との機能統合など建設方法別に費用対効果や実現可能性を検証し絞り込みを進めている。衛生環境を支える喫緊の課題として捉え、十分な検証に基づいた絞り込みをお願いするものである。

会 計 局

１．予算の執行状況（令和６年１２月３１日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
総務費委託金	123,000	62,499	62,499	0	50.8	100.0
市預金利子	1,000	0	0	0	0.0	-
総務費受託事業収入	76,000	0	0	0	0.0	-
計	200,000	62,499	62,499	0	31.2	100.0

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
会計管理費	7,170,000	5,622,680	1,547,320	78.4

２．監査の結果（所見）

特になし。

農業委員会事務局

１．予算の執行状況（令和６年１２月３１日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
農林水産業費県負担金	2,766,000	0	0	0	0.0	-
農林水産業費委託金	118,000	0	0	0	0.0	-
雑入	625,000	599,300	599,300	0	95.9	100.0
計	3,509,000	599,300	599,300	0	17.1	100.0

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
農業委員会費	8,586,000	6,095,966	2,490,034	71.0

２．監査の結果（所見）

農地従事者の高齢化と減少が課題となっている中、農地利用最適化推進委員を配置し、「館山市地域計画」の策定を進める農水産課と連携し、各地区での話し合いへの参加や調整に積極的に取り組まれていることは評価するものである。引き続き農水産課と連携し、積極的に農業者・地権者から意見収集し、後継者の育成に努めることで、農地等の利用の最適化が実現されることを期待する。

教育委員会教育部

《 教 育 総 務 課 》

1. 予算の執行状況（令和6年12月31日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
教育費負担金	1,159,000	1,130,040	1,130,040	0	97.5	100.0
教育費国庫補助金	4,569,000	0	0	0	0.0	-
教育費県補助金	7,904,000	0	0	0	0.0	-
利子及び配当金	12,000	14,511	14,511	0	120.9	100.0
財産売却収入	0	29,640	6,120	23,520	-	20.6
一般寄付金	0	450,000	450,000	0	-	100.0
雑入	2,000	7,507	7,507	0	375.4	100.0
計	13,646,000	1,631,698	1,608,178	23,520	11.8	98.6

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
教育委員会費	1,973,000	1,463,645	509,355	74.2
事務局費	5,760,000	3,828,016	1,931,984	66.5
教育対策費	224,344,000	179,042,761	45,301,239	79.8
小学校管理費	111,140,210	70,759,634	40,380,576	63.7
小学校教育振興費	49,046,290	44,068,588	4,977,702	89.9
中学校管理費	61,945,000	39,840,228	22,104,772	64.3
中学校教育振興費	5,702,000	4,222,908	1,479,092	74.1
中学校整備費	36,705,000	21,480,125	15,224,875	58.5
計	496,615,500	364,705,905	131,909,595	73.4

2. 監査の結果（所見）

ふるさと創生奨学資金貸付返還金（私債権）については、未納者に対して定期的に督促を行い、納付が確認できない場合には連帯保証人へ早期に連絡を行うなど、未納解消に取り組まれている。返済不能となった債務者の債権の処理については、奨学金貸付制度及び債権管理条例に基づき、適切に手続きを行い、滞納整理を進められたい。

教育現場では、教職員の働き方改革が進められ、中学校では、昨年度から部活動指導員が配置され、専門的指導と教職員の負担軽減が図られている。9月には採点システムを導入し事務の効率化が図られ、また、昨年度全小中学校に導入した校務支援システムにより校務事務に係る時間が短縮され、働き方改革につながっている。今後は、取り組みの効果を検証し、更なる働き方改革を進めていただきたい。

(学校給食センター)

1. 予算の執行状況(令和6年12月31日現在)

歳入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
給食事業収入	156,237,000	111,103,993	106,081,928	5,022,065	67.9	95.5
雑入	2,000	18,040	18,040	0	902.0	100.0
計	156,239,000	111,122,033	106,099,968	5,022,065	67.9	95.5

歳出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
学校給食費	432,656,000	358,882,600	73,773,400	82.9

2. 監査の結果(所見)

学校給食センターについて、施設の整備・維持管理・運営はPFI方式により実施されており、要求水準書に基づき業務運営がされているかモニタリングを行い、業務実施基準の達成状況を確認している。引き続き、安全・安心な給食の提供ができるよう努められたい。

学校給食費について、未納者の家庭状況把握に努め納付相談等により滞納の解消なども見られるものの、毎年度収入未済額が発生している。債権管理に当たっては、保護者負担の公平性・公正性を確保する観点から、引き続き適切な債権回収に努められたい。

《 こ ど も 課 》

１．予算の執行状況（令和６年１２月３１日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
民 生 費 負 担 金	25,483,000	21,695,750	14,785,120	6,910,630	58.0	68.1
教 育 費 負 担 金	696,000	31,400	31,400	0	4.5	100.0
民 生 使 用 料	92,421,000	66,262,930	62,635,880	3,627,050	67.8	94.5
教 育 使 用 料	242,000	37,050	29,000	8,050	12.0	78.3
教育費国庫負担金	12,136,000	0	0	0	0.0	-
民生費国庫補助金	639,490,000	174,442,157	168,515,657	5,926,500	26.4	96.6
民生費県負担金	73,364,000	53,453,219	53,453,219	0	72.9	100.0
教育費県負担金	10,376,000	0	0	0	0.0	-
民生費県補助金	63,348,000	0	0	0	0.0	-
利子及び配当金	18,000	13,320	13,320	0	74.0	100.0
子ども・子育て支援 基 金 繰 入 金	60,000,000	60,000,000	60,000,000	0	100.0	100.0
給 食 事 業 収 入	14,087,000	9,662,381	9,312,463	349,918	66.1	96.4
雑 収 入	9,201,000	8,640,642	8,640,642	0	93.9	100.0
計	1,000,862,000	394,238,849	377,416,701	16,822,148	37.7	95.7

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
企 画 費	9,000,000	8,980,020	19,980	99.8
児 童 福 祉 総 務 費	192,633,330	167,157,867	25,475,463	86.8
私 立 保 育 所 費	874,593,510	729,297,640	145,295,870	83.4
公 立 保 育 所 費	283,522,490	171,563,160	111,959,330	60.5
公 立 こ ど も 園 費	40,046,000	27,242,657	12,803,343	68.0
公 立 幼 稚 園 費	95,224,000	53,757,892	41,466,108	56.5
私 立 幼 稚 園 費	43,005,000	30,272,053	12,732,947	70.4
計	1,538,024,330	1,188,271,289	349,753,041	77.3

２．監査の結果（所見）

元気な広場や一時預かり事業など、学校再編や児童の減少に伴い多様化する保護者の要望などに答えるべく、指定管理者や学校法人に運営委託した子育て支援事業に取り組んでいることは、評価するものである。また、社会福祉法人が設置・運営する公私連携幼保連携型の認定こども園 OUR S 館山の令和７年４月の開園が予定されており、教育環境の充実が図られることを期待する。

学童クラブ利用料や保育所保育料などの料金回収について、電話催促や督促状の送付のほか、未納者の家庭状況把握に努め児童手当からの天引きによる納付を案内するなど滞納解消に努めている。債権管理に当たっては、一定水準の保育・教育を受ける場の提供を図りつつ、保護者負担の公平性・公正性を確保する観点から、引き続き適切な債権回収に努められたい。

《 スポーツ課 》

１．予算の執行状況（令和６年１２月３１日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
教 育 使 用 料	4,435,000	3,925,740	3,784,390	141,350	85.3	96.4
教育費国庫補助金	2,464,000	0	0	0	0.0	-
財 産 貸 付 収 入	37,000	0	0	0	0.0	-
利 子 及 び 配 当 金	1,000	1,858	1,858	0	185.8	100.0
スポーツ振興基金繰入金	3,381,000	3,381,000	3,381,000	0	100.0	100.0
雑 入	53,405,000	2,259,200	1,246,400	1,012,800	2.3	55.2
計	63,723,000	9,567,798	8,413,648	1,154,150	13.2	87.9

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
保 健 体 育 総 務 費	73,152,000	67,488,411	5,663,589	92.3
体 育 施 設 費	50,155,000	33,512,329	16,642,671	66.8
計	123,307,000	101,000,740	22,306,260	81.9

２．監査の結果（所見）

特になし。

《生涯学習課》

1. 予算の執行状況（令和6年12月31日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
教育費国庫補助金	966,000	963,000	0	963,000	0.0	0.0
教育費県補助金	465,000	465,000	465,000	0	100.0	100.0
教育費委託金	81,000	76,000	76,000	0	93.8	100.0
利子及び配当金	2,000	2,553	2,553	0	127.7	100.0
小谷家住宅保存活用 支援基金繰入金	165,000	165,000	165,000	0	100.0	100.0
雑入	91,000	28,420	28,420	0	31.2	100.0
計	1,770,000	1,699,973	736,973	963,000	41.6	43.4

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
社会教育総務費	9,387,000	7,266,260	2,120,740	77.4
文化振興費	6,979,121	5,050,905	1,928,216	72.4
計	16,366,121	12,317,165	4,048,956	75.3

2. 監査の結果（所見）

特になし。

(博 物 館)

1. 予算の執行状況 (令和 6 年 1 2 月 3 1 日現在)

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
利 子 及 び 配 当 金	7,000	7,149	7,149	0	102.1	100.0
雑 入	180,000	119,040	119,040	0	66.1	100.0
計	187,000	126,189	126,189	0	67.5	100.0

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
博 物 館 費	34,481,000	28,485,634	5,995,366	82.6

2. 監査の結果 (所見)

特になし。

(図 書 館)

1. 予算の執行状況 (令和 6 年 1 2 月 3 1 日現在)

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
財 産 貸 付 収 入	49,000	27,470	27,470	0	56.1	100.0
雑 入	45,000	53,290	53,290	0	118.4	100.0
計	94,000	80,760	80,760	0	85.9	100.0

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
図 書 館 費	25,869,000	19,466,653	6,402,347	75.3

2. 監査の結果 (所見)

特になし。

(中央公民館)

１．予算の執行状況（令和６年１２月３１日現在）

歳 入

科 目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
	円	円	円	円	%	%
総 務 使 用 料	753,000	753,370	753,370	0	100.0	100.0
教 育 使 用 料	3,146,000	3,044,170	3,010,970	33,200	95.7	98.9
財 産 貸 付 収 入	644,000	716,910	716,910	0	111.3	100.0
雑 入	1,073,000	886,863	859,623	27,240	80.1	96.9
計	5,616,000	5,401,313	5,340,873	60,440	95.1	98.9

歳 出

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
コミュニティセンター費	44,423,000	35,159,899	9,263,101	79.1
公 民 館 費	38,647,000	24,800,418	13,846,582	64.2
計	83,070,000	59,960,317	23,109,683	72.2

２．監査の結果（所見）

特になし。

幼稚園・保育園・こども園監査報告書

第1 監査の概要

1. 監査の期間

令和6年12月2日から令和7年4月25日まで

2. 監査の場所

館山市監査事務局，各幼稚園・保育園・こども園

3. 監査の対象

那古幼稚園，北条幼稚園，館山幼稚園，豊房幼稚園

西岬幼稚園，館野幼稚園の2園は休園中のため対象外

純真保育園，中央保育園，館野保育園

船形こども園，房南こども園，九重こども園

4. 監査の方法

こども課から関係資料や証拠書類，各園から予備監査票の提出を求めるとともに書面及び現地調査を行い，関係職員の説明を聴取し監査を実施した。

監査の実施に当たっては，財務事務に係る合规性（現金管理）と教育・保育環境の安全性（施設・遊具等の安全管理）を重視した。

なお，監査手法の効率化と園側の負担軽減を図るため，予備監査の対象を幼稚園・保育園・こども園全園（10園）とし，本監査の対象を保育園2園，こども園1園とした。

第2 監査の結果

各園における事務事業の予算執行は，おおむね適正なものと認められた。

なお，審査概要と意見は，次に述べるとおりである。

《 幼稚園 》

1. 事務の概要

幼稚園は、学校教育法第22条の規定に基づき、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的として、その実現のため、同法第23条の規定により目標達成に努めている。

2. 組・園児数

組数は11組となっており、前年度と比較して、1組の減少となっている。

園児数は156人となっており、前年度と比較して、18人の減少となっている。

【組・園児数】令和6年11月1日現在

園名	組数	4歳児	5歳児	計
	組	人	人	人
那古幼稚園	2	11	11	22
北条幼稚園	4	45	53	98
館山幼稚園	4	16	15	31
西岬幼稚園	0	0	0	0
豊房幼稚園	1	3	2	5
館野幼稚園	0	0	0	0
合 計	11	75	81	156

3. 職員の配置状況

各幼稚園には、園長、教頭、教諭、会計年度任用職員44人が配置されているが、園長は小学校長が併任しているため、実質的に39人が配置されている。前年度と比較して、3人の減員となっている。

【職員の配置状況】令和6年12月1日現在

園 名	園長	教頭	教諭	会計年度 任用職員	計
	人	人	人	人	人
那古幼稚園	(1)	1	3	3	7
北条幼稚園	(1)	1	6	7	14
館山幼稚園	(1)	1	3	6	10
西岬幼稚園	0	0	0	0	0
豊房幼稚園	(1)	1	0	3	4
館野幼稚園	0	0	0	0	0
合 計	0	4	12	19	35

(注)

園長は小学校長が併任している。

西岬幼稚園及び館野幼稚園は休園中である。

4. 予算の執行状況

幼稚園費では、需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、食糧費）がこども課予算管理の中で、各園へ配分されている。これらの10月末現在の支出負担行為済額は、1,304,818円である。

那古幼稚園及び北条幼稚園においては預かり保育を実施しているため、預かり保育運営事業として、下記予算とは別に2,175,000円が配分されている。

【歳出】令和6年10月末現在

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
幼稚園費				
各園配分	2,802,000	1,304,818	1,497,182	46.6
那古幼稚園	462,000	181,498	280,502	39.3
北条幼稚園	1,037,500	562,221	475,279	54.2
館山幼稚園	865,000	350,088	514,912	40.5
西岬幼稚園 (休園)	0	0	0	-
豊房幼稚園	437,500	211,011	226,489	48.2
館野幼稚園 (休園)	0	0	0	-

《 保育園 》

1. 事務の概要

保育園は、児童福祉法第39条の規定に基づき、保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うことを目的とする施設である。

2. 園児数

園児数は168人となっており、前年度と比較して、24人の減少となっている。

【園児数】令和6年11月1日現在

園名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
	人	人	人	人	人	人	人
純真保育園	0	0	0	5	12	15	32
中央保育園	9	19	22	18	-	-	68
館野保育園	4	6	13	14	14	17	68
合 計	13	25	35	37	26	32	168

3. 職員の配置状況

各保育園には、園長、保育士、調理師、看護師等66人が配置されている。前年度と比較して、6人の減少となっている。

【職員の配置状況】令和6年12月1日現在

園名	園長	保育士	調理師	会計年度任用職員				計
				保育士	調理師	看護師	保育補助員	
純真保育園	人 1	人 5	人 1	人 3	人 3	人 1	人 1	人 15
中央保育園	1	8	0	11	5	1	2	28
館野保育園	1	9	1	7	3	1	1	23
合 計	3	22	2	21	11	3	4	66

(注)

会計年度任用職員には短時間勤務者がいる。

4. 予算の執行状況

保育所費では、需用費（消耗品費、賄材料費、光熱水費、使用料及び賃借料）が、こども課予算管理の中で各園へ配分されている。これらの10月末現在の支出負担行為済額は、14,133,162円である。

【歳出】令和6年10月末現在

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
保育所費				
各園配分	27,730,000	14,133,162	13,596,838	51.0
純真保育園	6,980,600	3,234,300	3,746,300	46.3
中央保育園	10,455,300	5,556,211	4,899,089	53.1
館野保育園	10,294,100	5,342,651	4,951,449	51.9

《 こども園 》

1. 事務の概要

こども園は、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第7項の規定に基づき、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとしての満3歳以上の子どもに対する教育並びに保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行い、これらの子どもの健やかな成長が図られるよう適当な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行うことを目的とする施設である。

2. 園児数

園児数は204人となっており、前年度と比較して、15人の減少となっている。

【園児数】令和6年11月1日現在

園名	区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
船形こども園	短時間児	人 -	人 -	人 -	人 -	人 2	人 0	人 2
	長時間児	9	13	12	16	12	17	79
房南こども園	短時間児	-	-	-	-	2	2	4
	長時間児	2	7	10	10	11	15	55
九重こども園	短時間児	-	-	-	-	0	0	0
	長時間児	3	6	10	16	12	17	64
合 計		14	26	32	42	39	51	204

3. 職員の配置状況

各こども園には、園長、保育士、調理師、看護師等72人が配置されている。前年度と比較して、3人の増加となっている。

【職員の配置状況】令和6年11月1日現在

園名	園長	保育 教諭	調理 師	会計年度任用職員					計
				保育士	調理師	栄養士	看護師	保育補助員	
船形こども園	人 1	人 9	人 0	人 9	人 4	人 0	人 1	人 1	人 25
房南こども園	1	7	0	8	3	0	1	3	23
九重こども園	1	9	1	6	2	1	2	2	24
合 計	3	25	1	23	9	1	4	6	72

(注)

会計年度任用職員には短時間勤務者がいる。

4. 予算等の執行状況

こども園費では、需用費（消耗品費、賄材料費、光熱水費、使用料及び賃借料）がこども課予算管理の中で、各園へ配分されている。これらの10月末現在の支出負担行為済額は、15,324,715円である。

【歳出】令和6年10月末現在

科 目	予算現額	支出負担行為済額	予算残額	執行率
	円	円	円	%
こども園費				
各園配分	25,498,000	15,324,715	10,173,285	60.1
船形こども園	9,431,000	5,451,553	3,979,447	57.8
房南こども園	7,882,000	4,774,191	3,107,809	60.6
九重こども園	8,185,000	5,098,971	3,086,029	62.3

第3 所見

1. 教育・文書等の事務処理

(1) 園児に関する情報共有

保護者とは送迎時に口頭や連絡ノート等を使用して情報共有を行っている。欠席連絡等のない場合には、確認の連絡を行い、事故等の防止に努めている。また、職員間でも口頭、引継ぎノート、職員会議等により確実に情報共有が図られている。

(2) 個人情報の管理

個人情報保護に関する事務処理について、個人情報の持出し、公用USBメモリの長期貸出し等の紛失、情報漏えいにつながるリスクは確認されなかった。引き続き、個人情報の取扱いには十分に留意されたい。

(3) 職員の勤務状況

職員の勤務状況について、園児数に対する職員数は基準を満たしているが、早番や遅番のローテーションを組むに当たり、職員の勤務条件を考慮すると、職員数に余裕があるとは言えない状況である。また、個別に支援が必要な園児が増加しており、保育士配置基準以上に職員の確保が必要となっている。

2. 施設等の管理

施設や設備等の管理については、各園とも定期的に安全点検を実施して状態を把握し、不具合のある箇所について、こども課や建築施設課と連携を取りながら、園児の安全確保に努めている。

遊具の管理については、専門業者による安全点検が2年に1回行われており、状態に応じて補修が加えられている。また、使用が不可能となった場合には使用ができないように措置を講じており、安全確保に努めている。

３．財務等の事務処理

（１）私費会計の状況

幼稚園においては、教材費、用品代、絵本代について徴収している。その管理と取扱いは、保護者が包括的に園長に信託している経費であることから、園長は公費に準じた適正な会計処理を行い、保護者に対して十分な説明や報告を行う必要があり、全ての園で会計報告が行われている。

保育園やこども園においては、絵本代や給食費について徴収している。給食費は、金融機関にて市発行の納入通知書を用いて納入し、絵本代は、業者が来園した際に支払っている。いずれにおいても、徴収日に代金を集め、その日のうちに納入または支払を行うので現金を保有していないが、現金の管理には細心の注意を払い、適正に取り扱われたい。

（２）保管現品（切手・ハガキ）等の管理状況

郵券等（郵便切手、ハガキ等）については、郵券等受払簿への記載や施錠された金庫への保管等、適正に処理されている。

（３）独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づく事務

独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づく共済掛金や給付等の取扱い、管理は適正に行われていた。各園の状況は、幼稚園で３件、保育園で３件、こども園で２件事故があった。

日本スポーツ振興センターのＨＰでは、全国で発生した事故の状況や要因、改善策等の様々な情報を公表している。こども課においては、こうした事故事例や各種データ等を定期的に集約し、全園共通のリスク情報として伝達するとともに、各園においては、リスクの高い事案として、園児への安全指導や施設・設備の安全点検等に活用することで、事故発生のリスク軽減に努められたい。

【各園における給付手続きの状況】１１月１日現在

学校名	支給済み	請求中	請求準備中	合 計	主な事故等の状況
那古幼稚園	1	1	1	3	鉄棒で下顎挫傷及び下唇裂傷・右耳切創・すべり台で前歯打撲
北条幼稚園	0	0	0	0	
館山幼稚園	0	0	0	0	
豊房幼稚園	0	0	0	0	
純真保育園	1	0	0	1	転倒し外傷性歯の脱臼
中央保育園	1	0	0	1	転倒し後頭部をぶつける。
館野保育園	1	0	0	1	転倒し左右前歯歯茎より出血
船形こども園	0	0	0	0	
房南こども園	0	0	0	0	
九重こども園	2	0	0	2	水筒落下右足親指裂傷・外傷性前歯亜脱臼

4．給食・安全等に関する事項

(1) アレルギー対策の状況

アレルギー反応の程度，幼稚園，保育園，こども園で対応が異なるところはあるが，保護者との面談により個別対応プラン作成，アレルギー反応を引き起こす食材の除去，弁当持参，別テーブルや職員室での食事，専用食器等，個々の状況に合わせた対策が取られている。

(2) 事故防止への取組状況

保育園やこども園では，午睡時にチェック表により確認を行い，必ず保育室に職員が配置されているなど，乳幼児突然死症候群等の防止対策が取られている。

5．特別な支援が必要な園児への対応

児童虐待等の早期発見・防止のため，朝の受け入れ時や着替えの際に異常がないか確認を行うとともに，こども課などと連携し対応をしている。

特別な支援が必要な園児（幼稚園における特別支援教育の対象園児を含む。）が各園にいることから，職員は通常業務を行いながら，個々の特性や個別の発達課題など個別に対応する必要があり，負担は大きいものとなっている。医療機関などとの連携を図るなど，より良い支援ができるよう努めている。

6．経営課題・要望事項

(1) 職員配置等に関する事項

今年度の職員数は前年度に比べ，幼稚園では3人減少，保育園では6人減少，こども園では3人増加となっている。職員等の配置について，長時間保育による早番・遅番の職員シフト，特別な支援を必要とする園児が増えていることによる対応など，様々な要因により職員の増員を求める要望が多い。

引き続き，安全安心な運営に向け，配置基準による職員配置だけでなく，様々な実態を考慮し適正な職員配置に努められたい。また，特別な支援を必要とする園児が多くなっていることから，専門的な知識を持った職員の配置も検討されたい。

(2) 施設・設備に関する事項について

園の老朽化が進んでおり，各園からは改修の要望が上がっており，危険性や緊急性を考慮し，修繕，撤去等をしている。今後も，児童・園児の安全を第一に考え，対応されたい。

財政援助団体等監査報告書

《 館山市温泉事業組合 》

第 1 監査の概要

1. 監査の対象

館山市温泉事業組合の令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの、次の財政援助に係る出納その他の事務の執行並びに経済観光部観光みなと課の同財政援助に係る事務の執行について、監査を行った。

(1) 補助団体：館山市温泉事業組合

(2) 補 助 金：館山市温泉事業組合補助金 (6,684,000 円)

(3) 所 管 課：館山市経済観光部観光みなと課

2. 監査の期間

令和 6 年 10 月 28 日から令和 7 年 4 月 25 日まで

3. 監査の実施内容

(1) 財政援助団体に対する監査

監査に当たっては、館山市監査基準に準拠し、館山市温泉事業組合に対する当該補助金に係る出納、その他の事務の執行について、同組合から提出された資料及び提示された出納関係帳票その他関係書類に基づいた帳簿突合とともに、補助事業に係る運用状況や業務実績とともに、前回監査における指摘・要望事項について必要な措置等が講じられているか等、関係者から説明を聴取した。

(2) 所管課に対する監査

所管課の当該補助金に係る事務の執行について、各課から提出された資料及び関係書類等を精査し、事業成果や課題等について、予備監査票等により関係職員から説明の聴取を行った。

4. 監査の着眼点

(1) 補助事業に係る歳入・歳出事務全般

事業計画書、予算書及び決算諸表等と所管課へ提出した補助金等の交付申請書、実績報告書等は符合するか。

補助金等交付申請書の提出及び補助金等の請求、受領は適時に行われているか。

事業は、計画及び交付条件に従って実施され、十分効果が上げられているか。また、補助金等が補助対象事業以外に流用されていないか。

出納関係帳簿の整備、記帳は適正か。また、領収書等の証拠書類の整備、保存は適切か。

補助金等に係る収支の会計処理は適切か。

実績報告の際に、適正な書類等をもって所管課へ報告がされているか。

精算報告は適正に行われているか。また、精算に伴う返還金の返還時期等は適切か。

(2) 人事管理

法令及び定款等の定めに従い、職員の任免人事管理は、適正な手続により行われているか。

職員の服務管理（出勤簿・出張命令簿等）は、適正に行われているか。

労働安全衛生体制は、適正に整備されているか。

(3) 会計管理（内部統制体制）

予算の執行及び資金の管理に関して、会計処理上の責任体制が整備されているか。

会計帳簿は適正に整備されているか。

内部牽制に配慮した内部統制体制とされているか。

決算手続は法令及び定款等の定めに従い、適正に行われているか。

決算書類及び附属明細書並びに財産目録について、監事等の監査を受けているか。

当該年度の監事等による監査結果の内容及び指示・指摘事項・改善状況について

(4) 指導監査体制（所管課）

《補助金交付基準・指導体制》

補助金交付要綱が策定されているか。

所管課における指導監査体制は適時・適正に行われているか。

指導監査に係る実施要綱やガイドライン等が作成されているか。

補助金等の交付目的や効果等から判断して、統合、廃止等の見直しをする必要のあるものはないか。

《検査体制》

補助金等交付決定、確定等の手続が適正に行われているか。

実績報告の審査の際に関連する財務諸表や支払・領収書等の証拠書類を確認しているか。

第2 監査対象団体の概要

1. 名 称：館山市温泉事業組合

2. 所 在 地：館山市北条1879番地の2（一般社団法人館山市観光協会内）

3. 設 立：平成22年5月1日

4. 設立趣旨：地域資源の温泉を活用した経営施設の安定と増強を図るべく、温泉の元湯及び

分湯を受ける事業者が温泉の普及及び観光振興事業に取り組み、館山市と共に地域の活性化を図ることを目的とする。

5. 組織（令和6年4月1日現在）

（1）役員：10名 組合長1名，副組合長2名，会計1名，理事4名，監事2名

（2）加入施設：19施設

（3）職員：2名（主に配湯業務） 会計事務等は館山市観光協会に委託

6. 事業の概要（規約により以下の事業を行うとしている）

1. 温泉の供給・需給事業（分湯事業）の安定に関する事

2. 分湯事業の普及に関する事

3. 温泉利用者の安全対策に関する事

4. 温泉の適正利用とその管理に関する事

5. 館山市温泉郷のPRに関する事

6. 関係官庁・関係諸団体との協力関係に関する事

7. 決算及び補助金の交付状況（令和5年度）

令和5年度の収入決算総額は8,797,888円，支出決算総額は8,215,814円，差引残額は582,074円となっている。

事業の概要

温泉の安定的な分湯活動と普及宣伝活動を行い，入湯税の確保に努め，観光振興の一翼を担っており，令和5年度入湯税は33,161,650円となっている。

主な事務事業は，配湯業務，館山温泉郷のプロモーション及びポンプ等の修繕・改修に係るものである。

館山市温泉事業組合補助金（交付状況）

館山市温泉事業組合交付要綱に基づき，館山温泉の活用を図り，館山市の観光振興を促進するため，配湯事業及び事務に係る人件費，配湯車両に係る経費，広報プロモーション費，ポンプ等の修繕・改修及び温泉成分分析に係る経費7,508,328円を補助対象として，予算の範囲内において，6,684,000円（補助率1/1以内）を補助している。

同補助金の交付申請や支出状況は，以下のとおりである。

1) 補助金の交付申請状況

区 分	交 付 決 定	交 付 確 定
申 請 日	令和5年5月31日	令和6年3月31日
決定・確定日	令和5年6月1日	令和6年3月31日
補 助 金 額	6,684,000円	6,684,000円

2) 補助金の支出状況

区 分	請 求	確 定
請求・確定日	令和5年6月1日	令和6年3月31日
支払・精算日	令和5年6月20日	令和6年3月31日
補 助 金 額	6,684,000 円	6,684,000 円

3) 補助金の内訳

総事業費	補助対象経費	補助金額	補助率
8,215,814 円	7,508,328 円	6,684,000 円	89.02%

予算の範囲内の補助額となっている

参考：温泉事業組合加入施設 19施設

令和6年4月1日現在

施設名	所在地	備考
休暇村 館山	見物	元湯
たてやま温泉 夕日海岸 昇鶴	八幡	分湯
海の湯宿 花しぶき	塩見	元湯
ホテル川端	西川名	分湯
ドックホテル わん楽	坂足	分湯
館山シーサイドホテル	八幡	元湯
ホテル洲の崎 風の抄	洲崎	元湯
平砂浦ビーチホテル	伊戸	元湯
鳩山荘 松庵	見物	分湯
館山リゾートホテル	小沼	元湯
サンゴの宿 やどかり	波左間	分湯
おさしみの宿 たろべ	塩見	分湯
お宿 やまもと	沼	分湯
南房総館山 鏡ヶ浦温泉 r o k u z a	那古	元湯
たてやま温泉 千里の風	藤原	元湯
THE SHINRA 森羅	塩見	分湯
ペンションマーメイド	布沼	分湯
愛犬と楽しむ宿 じゃぱり館山	浜田	分湯
百年古民家オーベルジュ 季の音	山本	分湯

(3) 令和 5 年度収支決算書

令和 5 年度における収支決算は、次表のとおりである。

収入の部

(単位：円)

項 目	予算額	決算額	決算-予算	備考
温泉事業費	6,684,000	6,684,000	0	館山市補助金
組 合 費	432,000	432,000	0	24,000円×18施設
特別組合費	450,000	434,680	15,320	200円×2,173.4t
雑 収 入	10	14,030	14,020	預金利息 2022年入浴利用券未使用分
繰 越 金	1,233,178	1,233,178	0	前年度繰越金
合 計	8,799,188	8,797,888	1,300	

支出の部

(単位：円)

項 目	予算額	決算額	予算残	備考
配 湯 人 件 費	2,910,800	2,950,611	39,811	2人分 事業者負担社会保険 65,211円
車 両 リ ー ス 料	791,000	790,680	320	65,890円×12月
検 査 ・ 保 険 料	218,000	201,763	16,237	車検 130,083円 保険料 71,680円
燃 料 費	500,000	301,378	198,622	
配 湯 事 業 修 繕 ・ 備 品 費	162,000	85,196	76,804	
プロモーション費	2,070,000	1,991,700	78,300	ノジュール同梱広告 1,100,000円 HP維持管理料 114,000円 チラシ設置BOX 55,000円 時刻表広告 264,000円 広告封筒作成 51,700円 動画作成費 330,000円 幕張イオン用広告作成費 77,000円
温泉成分分析費	100,000	187,000	87,000	風の抄
ポンプ等 修繕・改修費	1,000,000	1,000,000	0	花しぶき 368,560円 (561,000円) 花しぶき 231,200円 (352,000円) たろべ 760,240円 (1,155,000円) () 内は総事業費
事務委託費	200,000	200,000	0	館山市観光協会
消 耗 品 費	100,000	61,689	38,311	事務用品他
修繕予備費	360,000	360,000	0	ポンプ等修繕費へ流用
役 務 費	10,000	11,988	1,988	振込手数料 郵便料
会 議 費	15,000	10,520	4,480	
観光協会会費	15,000	14,400	600	
雑 費	40,000	48,889	8,889	館山市観光協会懇親会費 6,000円 PCリース料 42,889円
予 備 費	307,388	0	307,388	
合 計	8,799,188	8,215,814	583,374	

収入合計 8,797,888円

支出合計 8,215,814円 繰越額 582,074円

第3 監査の結果

1. 財政援助団体に対する監査の結果（温泉事業組合）

（1）補助金に係る出納事務について

監査資料を確認した結果、補助金に係る出納その他の事務は、日常業務において2名の経理担当者により相互確認が行われており、会計責任者による決裁管理とともに、毎月の小口現金勘定や日々の残高確認等、適正に執行されているものと認められた。

（2）施設修繕費補助について

本補助金を活用した、各施設の分湯設備の修繕費等への補助の内部規約を定めている。

その中で、2業者以上から見積書を徴取することが定められているが、1業者の見積りで契約がされていた。

理由としては、各組合員が発注実績のあまりない業者へ見積依頼をしても断られる等のためとのことであるが、市の補助金を活用しての補助のため、適正な契約とするための内部規約と考慮するので、順守するようお願いしたい。

実務上、複数業者から見積りを徴取することが困難であれば、観光みなと課と協議し、適正な契約金額であること、随意契約に妥当性があることなどが客観的に認められる方策で行うよう内部規約を改正し、適正な契約に努めていただきたい。

2. 所管課に対する監査の結果

（1）補助金事務について

所管課（観光みなと課）における補助金に係る事務は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

館山市温泉事業組合補助金要綱に基づき、年度末までに決算見込書の提出を求めており、3月31日付けで補助金額を確定している。組合内監査、総会での承認が済んでいない決算額で補助金額を確定することには疑問がある。財務会計上疑義が生じないように、適正な事務処理をお願いしたい。

（2）観光振興について

温泉事業組合は、年間3,000万円を超える入湯税の特別徴収義務者として、また、温泉を活用した観光振興の担い手としての貢献度は非常に高いと評価する。また、宿泊税の導入が議論されている中、同組合の存在はより大きくなっていくと思われる。今後も、たてやま温泉郷の魅力アップ、観光客の更なる増加に向け、同組合と協力し一層の努力をお願いしたい。

